

決算特別委員会会議記録

決算特別委員長 嶋 幸一

1 日 時

平成30年10月26日（金） 午前10時01分から
午前10時26分まで

2 場 所

第3委員会室

3 出席した委員の氏名

嶋幸一、鴛海豊、麻生栄作、吉富英三郎、三浦正臣、土居昌弘、油布勝秀、末宗秀雄、御手洗吉生、近藤和義、阿部英仁、守永信幸、原田孝司、玉田輝義、平岩純子、久原和弘、荒金信生、桑原宏史

4 欠席した委員の氏名

衛藤明和、二ノ宮健治、吉岡美智子

5 出席した委員外議員の氏名

な し

6 出席した執行部関係者の職・氏名

な し

7 会議に付した事件の件名

別紙次第のとおり

8 会議の概要及び結果

決算審査報告書の検討を行った。

9 その他必要な事項

な し

10 担当書記

議事課委員会班 副主幹 長友玉美
議事課委員会班 課長補佐（総括） 工藤ひとみ

決算特別委員会次第

日時：平成30年10月26日（金）10：00～

場所：第3委員会室

1 開 会

2 決算審査報告書検討

3 その他

4 閉 会

会議の概要及び結果

嶋委員長 ただいまから本日の委員会を開きます。

本日は、委員会審査報告書の検討を行います。

今月9日に部局別審査が終了した際、委員会審査報告書の案の作成について、私に御一任いただきましたので、鴛海副委員長と協議のうえ、審査報告書案を作成いたしました。

お手元の決算特別委員会審査報告書（案）と、A3の質疑・要望とりまとめ一覧表を御覧ください。

「質疑・要望とりまとめ一覧表」は、報告書案を検討する際の参考として、皆さんからの質疑・御要望などをまとめたものでございます。

審査報告書案の作成にあたって、特に改善あるいは今後検討を求める事項について、委員会運営要領の決算審査の方針に沿って、盛り込んだところでございます。

それでは、審査報告書（案）の内容について、事務局に説明させます。

〔事務局説明〕

嶋委員長 以上で、審査報告書（案）の説明は終わりました。

この案について、御意見等はございませんか。

麻生委員 事務局がよくまとめていて、非常に御苦労された跡が見えていまして、感謝申し上げたいと思います。

何点か御意見を申し上げたいんですが、まず審査結果の冒頭で、おおむね適正な執行が行われており、総じて順調な成果を収めているものと認められるという結論が出ています。このおおむね適正で、総じて順調というのは、前例踏襲主義で大方良しということです。要は決算というのは認定するか不認定かしかないのでありますが、今回、福岡県は不祥事が多発したことによって不認定、佐賀市議会あるいは和歌山県議会でも不認定、後ろの2県は逮捕者を出していなくても不認定といった事実があります。法定拘束力もなく、効力には影響がないと言

つつ、そこまでやっているという事実を受け止めると、このおおむね適正とか、総じて順調ということは、逆に言えば、問題があるところもあるということ。

この決算特別委員会というのは、その課題が見える化することの方が重要ではないかなと思いますので、ぜひ課題の見える化をしていくような表現を求めたいという意見を申し上げておきます。

その具体的な内容について、何点か意見として申し上げさせていただきます。

5ページの（1）財政運営の健全化については、」の部分ですが、今回の審議の中で、目標とか成果指標について、これが単に数字を見ながら事業運営する、なんちゃってKPIとかだめだめKPIになってはいないか、そこからの脱却が必要ではないかなと思いました。

要はKPIを実施する上で、CSF、最重要プロセスである事業成功の鍵、あるいはKGI、最終的な目標数値の絞り込みが甘いなということを感じましたので、執行部もKPIの見直しをやると言っておられますし、KPIというのは事業成功の鍵を数値目標で表すものでありますから、KPIがいつでもどれくらい悪くなった程度で、その施策の実施、不実施も含めて判断するのか。最終判断者には事業実施前にそれを決めてスタートし、最高の結果を出すKPIマネジメントを行うことを求めておきたいと思いますので、今後の施策推進に当たっては、KPIの抜本的な見直しといったフレームワークについても表現していただければと思います。

次に6ページ、②の地域公共交通路線の維持対策について、表現していただきましてありがとうございます。

これの一番下、「仕組みづくりを検討されたい」ということですが、この仕組みづくりそのものについては、マスタープランの地域公共交

通網形成計画、あるいは地域公共交通再編実施計画というのを、今正しくやっているわけですが、今やっているこのプランそのものが機能していない、あるいは機能しそうでないから、昨日の日田彦山線の問題も含めて問題となっているわけでありまして。そういった部分の根本的な見直しについても、具体的な表現を入れていただければと思います。

そして、もう1点、8ページ、⑧の港湾施設等の適正な管理についてですが、この案件に関しては、収入未済に関して平成20年の監査で明確に問題提起がなされております。

最近では、届出をして使用料を払っていらっしゃる係留者が受益の不公平感を訴えて、あれだけ長年、20年から今まで一体何やってんだと、もう一切そんなもん払わないぞというような意見もある中ですから、その平成20年からまだ解決していないということを明記する必要があるかと思っております。

最後に、⑩の過年度の指摘事項の措置状況のチェックの徹底と公表の在り方についてであります。チェックの徹底と公表並びに人事、人事評価及び研修制度のリンクの在り方についてという形で、人事や人事評価、研修制度まで含めておく必要があるかと思っております。

そこの最後の「監査結果に基づき講じた措置」という部分ですが、基本的に代表監査委員は今、県のOBがやっていらっしゃるわけですが、そのときの議会議論もあったように、外の風を入れていく必要があるかと思っております。その部分について、甘いという声もございますので、そういう意味においても、この監査結果に基づき講じた措置という部分について、人を大事にし、人を育てると言っても、外部の代表監査委員すら、これまで育ててきていなかった、見つけることもできなかった、外の風を入れようと思っても受ける人がいなかったという実態を重く受けとめて、今後はそういったことも考えていく必要があるかと思っております。

行政は民間とは違うという言い訳は許されないわけですから、そういった部分についてもぜひ、もう今から検討していく必要があるかと

思いますので、以上申し上げて意見とさせていただきます。

嶋委員長 ただいまの麻生委員の御意見について、ほかの委員の皆さんの御意見をお聞かせいただけますか。

〔「なし」と言う者あり〕

嶋委員長 それでは、麻生委員の御意見の趣旨を審査報告に反映させる方向で検討することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

嶋委員長 御異議がないので、ただいまの麻生委員の御意見を審査報告に反映させる方向で調整することといたします。

ほかに御意見はありませんか。

近藤委員 ちょっと見させていただきましたが、⑦のおおいた豊後牛のブランド力強化と県産農林水産物の利用促進についての中の1行目の右端から「枝肉重量等が圧倒的に高い種雄牛6頭の造成に成功し」とあるんですけども、6頭の造成に成功していないんですよ。6頭の中から2頭選抜しよるんだ。だから、これはもうこの文言を消してください。できていないんですよ。できたなんて言うとはびっくりするよ。これは合同新聞がそういうふうには書いているんですけども、できていないんですよ。6頭の中から選抜したわけです。この文言は消しておいてください。

嶋委員長 ただいまの近藤委員の「6頭の造成に成功し」という文言を削除するという意見に御異議ございませんか。御意見ありますか。

守永委員 教えてください。6頭から選抜した2頭は成果のあるものとして捉えていいんでしょうか。

近藤委員 選抜をして、それをゲノム調査しているんですわ。候補に上がったのが6頭で、それがみんな種を作るわけじゃないんです。だから、こう書くと種が6頭出ていると思うから、違うよ。これは消しておいてください。

嶋委員長 文言の削除に御異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

嶋委員長 御異議がないので、ただいまの近藤委員の御意見を審査報告に反映させる方向で調

整することといたします。

ほかに御意見はありませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

嶋委員長 ほかにないようですので、これで審査報告書の検討を終わります。

今後、副委員長と協議の上、次回の委員会の準備を進めてまいります。

審査報告書の文面については、全体構成や個別事業の内容あるいは法令などの再確認が必要な場合もあるかと思っておりますので、本日、いただいた御意見の調整も含め、委員長に御一任いただきたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

嶋委員長 それでは、そのようにいたします。

また、次回の委員会は、11月1日木曜日の午前11時から、本会議場で開きます。

次回の委員会では、執行部の出席を求め、付託された案件の採決を行った後、審査報告書についてお諮りいたしますので、よろしく願いいたします。

なお、決定後の審査報告書と質疑・要望とりまとめ一覧表は、第4回定例会での決算認定後、県議会ホームページで公開いたしますので、御承知おきください。

この際、ほかに何かありませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

嶋委員長 別にないようでございますので、以上をもって本日の委員会を終わります。

お疲れさまでした。